

児童発達支援

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスさくっこ（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	2025年11月1日 ～ 2025年11月30日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1 (回答者数)	1
○従業者評価実施期間	2025年11月1日 土曜日 ～ 2025年11月30日 日曜日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4 (回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こども達の最善の利益を第一に考えた支援を行っており、職員間の連携や関係性も良好で、安定した体制のもと支援に取り組んでいます。	円滑なコミュニケーションと情報共有を基盤に、こどもたちの将来を見据えた支援が実践できる職員の育成を進めています。 また、職員の多様な考えや思いを尊重し、組織全体の支援力向上につなげています。	職員が長く安心して働けるよう、現場の意見を積極的に取り入れ、風通しの良い職場環境の維持・向上に努めています。
2	こどもたちや保護者に寄り添った支援を心がけており、保護者からも一定の評価をいただいています。	こどもたちへの支援を行うとともに、保護者からの相談や不安にも丁寧に耳を傾け、必要に応じて面談や助言を行っています。 相談内容については職員間で情報共有を行い、一貫した支援につなげています。	保護者からの意見や要望を丁寧に汲み取り、こどもを中心とした支援につなげられるよう、面談や日常的なやり取りを通じた意見収集を行い、支援内容の充実を図っていきます
3	制作活動において、職員が協働して支援方法を検討し、こども一人ひとりの特性に合わせた関わりを行うことで、支援の質と完成度の向上を図っています。	制作活動を通して、集中力の向上や情緒の安定、手先の訓練につなげるとともに、箸の使用など日常生活動作の獲得にもつながるよう意識して支援を行っています。 また、作品を完成させることで達成感や自己肯定感を育めるよう工夫しています。	今後もさまざまな作品づくりにチャレンジし、こどもの発達段階や興味に応じた内容を工夫することで、制作活動のさらなる充実を図っていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	現在、父母の会や保護者会等による交流の機会は設けていませんが、今後の検討課題としています。	保護者の就労状況等により時間的制約が大きく、交流の機会を設けにくいことが要因の一つと認識していますが、要望があった場合には柔軟に対応してまいります。	今後もさまざまな機会を模索しながら、保護者の声に丁寧に耳を傾け、寄り添った支援を継続・充実させていきます。
2	現在、家族支援プログラムや家族参加型の研修・情報提供の機会は設けていませんが、今後の検討課題として取り組んでいきます。	親子で参加する活動については、保護者の就労状況や時間的制約を踏まえ、現時点では実施が難しい状況であると認識しています。	事例や要望が生じた際には、保護者の意向を丁寧に確認しながら、無理のない形での対応や取組の実施を検討していきます。
3	保護者からの評価は受けていますが、第三者による外部評価を実施しておりません。	現在は保護者からの評価を中心に把握していますが、外部の視点を取り入れていないことが課題の要因と認識しています。	法令遵守の観点から、行政書士への相談や、あかし療育図鑑等の専門的な情報を活用し、制度や支援内容の理解を深めながら改善に努めています。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスさくっこ（児童発達支援）

公表日 2026年1月10日

利用児童数 1名

回収数 1

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	0%	0%	0%	100%		地域の公園に出かけ遊ぶことがあります。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	0%	0%	0%	100%		現在、家族支援プログラムの実施には至っていませんが、日常生活や関わり方に役立つ情報提供は行っています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	100%	0%	0%	0%	送迎時や連絡帳のやり取りで相談できるのが助かっています。	今後とも相談しやすい環境に努めます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%	0%	0%	0%		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	0%	0%	0%	100%		保護者同士の交流会などは、望まれておりませんので開催はしておりませんが要望があれば検討してまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	0%	0%	0%	100%		相談・申入れに対応する体制を整備し、契約時等にこども・保護者へ周知しています。 相談があった場合は、迅速かつ適切に対応しています。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている と思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体 制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発 信されていますか。	100%	0%	0%	0%		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニ ュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されて いますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	100%	0%	0%	0%		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な 訓練が行われていますか。	100%	0%	0%	0%		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される 等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	100%	0%	0%	0%		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や 事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100%	0%	0%	0%		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	100%	0%	0%	0%	子どもから「さくっこ」と声を出して 言ってくれるようになりました。	子どもさんが当方を認識して頂き、大変 うれしく思います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%	0%	0%	0%		

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービスさくっこ（児童発達支援）		公表日 2026年1月10日 土曜日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	死角が無く目が届きやすい部屋が3か所あります。	今後も努力し継続してまいります。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	適切である少し多いかなと感じることもあるが、こども達とゆったり関わっています。	今後も努力し継続してまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	こども達には分かり易い設備や配置になっています。	今後も努力し継続してまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	随時、消毒を行い清潔を心掛け、活動に合わせた空間づくりを行っています。	今後も努力し継続してまいります。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	こどもの特性やその時の状況に応じて、気持ちを落ち着かせるため等、個別の部屋や場所を使用できる環境を整えています。	今後も努力し継続してまいります。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	経営側も職員側も全員で事業所運営に取り組んでいます。	今後も努力し継続してまいります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	集約した内容については職員間で共有し、必要に応じて業務改善や支援内容の見直しにつなげています	今後も努力し継続してまいります。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	会議で保護者の意向を伝え、職員の意見を加味し業務改善に取り組んでいます。	今後も努力し継続してまいります。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	保護者の評価を行い改善に努めています。	今後も努力し継続してまいります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	研修を受講する機会や事業所内で研修を開催する機会を設けています。	今後も努力し継続してまいります。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	職員間で話し合い支援プログラムを作成しています。	今後も努力し継続してまいります。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもや保護者のニーズ、課題を把握し児童発達支援計画を作成しています。	今後も努力し継続してまいります。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で作成しています。	今後も努力し継続してまいります。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援をしています。	今後も努力し継続してまいります。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	日々の行動観察等を通じて適応行動の状況を確認しています。	今後も努力し継続してまいります。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	「本人支援」、「家族支援」の支援内容も踏まえながら、具体的な支援内容を設定しています。	今後も努力し継続してまいります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	活動プログラムの立案を全体で行っています。	今後も努力し継続してまいります。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	制作などの活動プログラムが固定化しないよう日々話し合い考えています。	今後も努力し継続してまいります。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し支援しています。	今後も努力し継続してまいります。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	支援開始前には職員間で打合せをして支援にあたります。	今後も努力し継続してまいります。

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	気になった点は、その際に指導員同士で共有しています。	今後も努力し継続してまいります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	日々の支援に関してカルテに細かく記録をとり支援の検証・改善に繋げています。	今後も努力し継続してまいります。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しを行っています。	今後も努力し継続してまいります。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	サービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しています。	今後も努力し継続してまいります。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	各関係機関と連携し、必要に応じて情報共有や支援の調整を行う体制を整えています。	今後も努力し継続してまいります。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	75%	25%	併行利用や移行を意識した支援を行い、関係機関と情報共有を行っています。	今後も努力し継続してまいります。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	就学時の移行にあたり、学校と情報共有を行っています。	今後も努力し継続してまいります。
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	100%	0%		
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。			児童発達支援センターと連携し、必要に応じて助言を受けています。	今後も努力し継続してまいります。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	75%	25%	個人で他のこどもと活動する機会を設けています。	今後も努力し継続してまいります。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	こどもの状況を保護者と連絡帳で共有し、場合によっては送迎時に話させて頂いています。	今後も努力し継続してまいります。
保護者への説明等	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	家族の対応力の向上を目的として、保護者面談や連絡帳等を通じて、家庭での関わり方や声かけの工夫について助言を行っています。	今後も努力し継続してまいります。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	契約時等に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について、書面を用いて丁寧に説明を行っています。	今後も努力し継続してまいります。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	モニタリング時にこどもや家族の意向を確認する機会を設けています。	今後も努力し継続してまいります。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている。	今後も努力し継続してまいります。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	家族等からの子育てに関する悩みや相談に対し随時相談に応じ、必要に応じて個別面談を実施しています。	今後も努力し継続してまいります。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	保護者から保護者会などは求められておらず開催しておりませんが、何かあれば保護者同士を繋げる事はしております。	何か要望があればその対応を検討してまいります。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	こどもや保護者からの苦情に適切に対応できるよう、苦情受付窓口や対応手順を整備しています。	今後も努力し継続してまいります。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	必要に応じてホームページやSNS等を活用し、活動内容や行事予定、連絡体制に関する情報をこどもや保護者に発信しています。	今後も努力し継続してまいります。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	個人情報の取扱いに十分留意し、適切な管理を行っています。	今後も努力し継続してまいります。

	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	子どもや保護者の特性に配慮し、意思疎通や情報伝達が円滑に行えるよう工夫しています。	今後も努力し継続してまいります。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	100%	現在、事業所の行事に地域住民を招待する取組は実施していませんが、子ども達から地域住民への挨拶はするようにしています。	子ども達の状態から現時点では難しいものの、挨拶は継続し存在感は示したいです。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	各種マニュアルを策定・周知し、想定した訓練を実施しています。	今後も努力し継続してまいります。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	非常災害時に子どもや職員の安全を確保できるよう、BCPを整備し、定期的に訓練を重ねています。	今後も努力し継続してまいります。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100%	0%	服薬や医療面の状況について、保護者から事前に確認し共有しています。	今後も努力し継続してまいります。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	食物アレルギーの内容を職員間で共有し、誤食防止等に十分配慮した対応を行っています。	今後も努力し継続してまいります。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	安全計画を作成し、職員への研修や訓練を実施するなど、安全管理を徹底した中で支援を行っています。	今後も努力し継続してまいります。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	子どもの安全確保に関して、家族等との連携を図り情報共有しています。	今後も努力し継続してまいります。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	ヒヤリハット事例を職員間で共有し、原因の分析と再発防止に向けた方策について検討しています。	今後も努力し継続してまいります。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止に関する研修を実施し、適切な対応に努めています。	今後も努力し継続してまいります。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%	契約時に説明は勿論、現在は身体拘束は行っていない。	今後も努力し継続してまいります。

放課後等デイサービス

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスさくっこ（放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	2025年11月1日 ～ 2025年11月30日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	2025年11月1日 土曜日 ～ 2025年11月30日 日曜日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こども達の最善の利益を第一に考えた支援を行っており、職員間の連携や関係性も良好で、安定した体制のもと支援に取り組んでいます。	円滑なコミュニケーションと情報共有を基盤に、こどもたちの将来を見据えた支援が実践できる職員の育成を進めています。 また、職員の多様な考えや思いを尊重し、組織全体の支援力向上につなげています。	職員が長く安心して働けるよう、現場の意見を積極的に取り入れ、風通しの良い職場環境の維持・向上に努めています。
2	こどもたちや保護者に寄り添った支援を心がけており、保護者からも一定の評価をいただいています。	こどもたちへの支援を行うとともに、保護者からの相談や不安にも丁寧に耳を傾け、必要に応じて面談や助言を行っています。 相談内容については職員間で情報共有を行い、一貫した支援につなげています。	保護者からの意見や要望を丁寧に汲み取り、こどもを中心とした支援につなげられるよう、面談や日常的なやり取りを通じた意見収集を行い、支援内容の充実を図っていきます
3	制作活動において、職員が協働して支援方法を検討し、こども一人ひとりの特性に合わせた関わりを行うことで、支援の質と完成度の向上を図っています。	制作活動を通して、集中力の向上や情緒の安定、手先の訓練につなげるとともに、箸の使用など日常生活動作の獲得にもつながるよう意識して支援を行っています。 また、作品を完成させることで達成感や自己肯定感を育めるよう工夫しています。	今後もさまざまな作品づくりにチャレンジし、こどもの発達段階や興味に応じた内容を工夫することで、制作活動のさらなる充実を図っていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	現在、父母の会や保護者会等による交流の機会は設けていませんが、今後の検討課題としています。	保護者の就労状況等により時間的制約が大きく、交流の機会を設けにくいことが要因の一つと認識していますが、要望があった場合には柔軟に対応してまいります。	今後もさまざまな機会を模索しながら、保護者の声に丁寧に耳を傾け、寄り添った支援を継続・充実させていきます。
2	現在、家族支援プログラムや家族参加型の研修・情報提供の機会は設けていませんが、今後の検討課題として取り組んでいきます。	親子で参加する活動については、保護者の就労状況や時間的制約を踏まえ、現時点では実施が難しい状況であると認識しています。	事例や要望が生じた際には、保護者の意向を丁寧に確認しながら、無理のない形での対応や取組の実施を検討していきます。
3	保護者からの評価は受けていますが、第三者による外部評価を実施していません。	現在は保護者からの評価を中心に把握していますが、外部の視点を取り入れていないことが課題の要因と認識しています。	法令遵守の観点から、行政書士への相談や、あかし療育図鑑等の専門的な情報を活用し、制度や支援内容の理解を深めながら改善に努めています。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

放課後等
サービス

児童発達支援・放課後等デイサービスさくっこ（放課後等デイサービス）

公表日 2026年1月10日

利用児童数 15

回収数 15

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	87%	0%	13%	0%	綺麗に片付けられスペースも確保されて過ごしやすいと思います。	家のような空間で落ち着けるように今後も努力致します。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	93%	0%	0%	7%	充分確保されきちんと目をかけてもらっていると思います。	今後も努力し継続していきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	93%	0%	0%	7%	過ごしやすく本人にとって理解しやすく身辺自立の練習がしやすくなっていると思います。	今後も改善点とかあれば対処してまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	物風に整理整頓されて清潔感を感じ、落ち着いて過ごせる空間だと思います。作品も飾られており季節感も感じられます。	今後も努力し継続していきます。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	こどもの特性を理解し、それに合わせた支援で出来る事を伸ばして行っていると思います。	今後も努力しお子様に合った支援を目指します。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	されていると思います。	今後も努力しお子様に合った支援を目指します。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	モニタリングで支援内容や家での様子も含めた観点から本人主体の計画を作成して頂いていると思います。	今後も本人主体を第一に考え作成していきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	やはり集団の中だと家では見られない行動（出来る事）も多く、そこをきちんと汲み取って次のステップに活かしてくれている。また、面談でしっかり意見を聞いてくれます。	今後も改善点とかあれば対処してまいります。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	支援していただいています。いつもありがとうございます。	今後も努力を重ね改善点とかあれば対処しサービスの向上を図ってまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	いつも工夫して頂いており、制作も大変凝っており毎回楽しみですし、自力で出来る様に工夫して頂いています。	今後も努力を重ね活動プログラムが固定化されないようにしサービスの向上を図ってまいります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	13%	7%	20%	60%		放課後児童クラブや児童館との交流などはしておりませんが、児童公園には出かけます。
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%	ありました	今後も丁寧な対応に努めます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%	面談をしていつも丁寧に説明して頂いています	今後も丁寧な対応に努めます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	40%	20%	0%	40%	ペアレント・トレーニングは無いが毎回の送迎時やモニタリング時の相談など情報提供があります。	保護者、本人の相談にはその都度対応させて頂いております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	SNSや連絡帳でその都度気付いた事を細かに情報提供してもらい助かっています。	今後も丁寧な対応に努めます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%	0%	0%	0%	支援活動を教えて頂き、自宅でも出来る事を助言して頂けます。また、日々の小さな事も話を聞いてくれます。	今後も丁寧な対応に努めます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	本人の気持をよく尊重してもらえその時々々の気持ちに合った支援をしてもらえていると思います。	今後もお子さんに寄り添った支援に心掛けます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	13%	13%	27%	47%	交流は無いが、他の保護者の方との橋渡しはして頂いている。	両親ともお仕事をされているご家庭が殆どなので当方では考えておりません。ただ、保護者同士を繋ぐことなどはしています。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	93%	0%	0%	7%	こちらが困った時には、すぐに対応して頂けるのでとても助かっています。	今後も丁寧な対応に努めます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	連絡帳や送迎の際に気になる事を共有してもらっています。	今後も丁寧な対応に努めます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	93%	7%	0%	0%	SNS、HP等で制作の作品も見られるのでたのしいです。	今後も努力し継続していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	十分に留意されていると思います。	今後も個人情報の取扱いに注意してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	87%	0%	0%	13%	はい	今後も継続していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	87%	0%	0%	13%	事業所で避難訓練しており、様子も教えて頂き安心です。	今後も継続し安全第一を心掛けていきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	安全の確保ができており、今まで怪我したことはありません。	今後も継続し安全第一を心掛けていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	今まで怪我することはなく、本人が痒くて掻いて赤くなった時などでもきっちり連絡してくれます。	今後も継続し安全第一を心掛けていきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100%	0%	0%	0%	お友達や指導員の方が大好きで「さくっこ」さんが一番楽しそうです	今後もより良い事業所を目指します。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	100%	0%	0%	0%	通いだして帰宅時の笑顔が増えた様で楽しんできたことが分かります。これからもずっと通いたいです。	今後もより良い事業所を目指します。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%	0%	0%	0%	出来る出来ないに関わらず寄り添っていただけた精神的にも大変大きな支えになってくださり感謝しております。	今後もより良い事業所を目指します。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービスさくっこ（放課後等デイサービス）			公表日 2026年1月10日 土曜日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	死角が無く目が届きやすい部屋が3か所あります。	今後も努力し継続してまいります。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	適切である少し多いかなと感じることもあるが、 こども達とゆったり関わられています。	今後も努力し継続してまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、 環境上の配慮が適切になされているか。	89%	11%	バリアフリー化は賃貸のため限度はあるが段差も利用児たちの訓練に役に立っています。	今後も努力し継続してまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、 こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	随時、消毒を行い清潔を心掛け、活動に合わせた空間づくりを行っています。	今後も努力し継続してまいります。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用 することが認められる環境になっているか。	100%	0%	こどもの特性やその時の状況に応じて、 気持ちを落ち着かせるため等、 個別の部屋や場所を使用できる環境を整えています。	今後も努力し継続してまいります。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、 広く職員が参画しているか。	100%	0%	経営側も職員側も全員で事業所運営に取り組んでいます。	今後も努力し継続してまいります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	集約した内容については職員間で共有し、必要に応じて業務改善や支援内容の見直しにつなげています	今後も努力し継続してまいります。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	会議で保護者の意向を伝え、職員の意見を加味し業務改善に取り組んでいます。	今後も努力し継続してまいります。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	保護者の評価を行い改善に努めています。	今後も努力し継続してまいります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	研修を受講する機会や事業所内で研修を開催する機会を設けています。	今後も努力し継続してまいります。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	職員間で話し合い支援プログラムを作成しています。	今後も努力し継続してまいります。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、 こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、 こどもや保護者のニーズ、課題を把握し放課後等デイサービス計画を作成しています。	今後も努力し継続してまいります。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、 こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、 こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	児童発達支援管理責任者だけでなく、 こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で作成しています。	今後も努力し継続してまいります。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、 計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、 計画に沿った支援をしています。	今後も努力し継続してまいります。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	アセスメントや、日々の行動観察などをカルデに記入しています。	今後も努力し継続してまいります。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、 こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、 その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	「本人支援」、「家族支援」の支援内容も踏まえながら、 具体的な支援内容を設定しています。	今後も努力し継続してまいります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	活動プログラムの立案を全体で行っています。	今後も努力し継続してまいります。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	制作などの活動プログラムが固定化しないよう日々話し合い考えています。	今後も努力し継続してまいります。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し支援しています。	今後も努力し継続してまいります。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、 チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	支援開始前には職員間で打合せをして支援にあたります。	今後も努力し継続してまいります。

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	気になった点は、その際に指導員同士で共有しています。	今後も努力し継続してまいります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	日々の支援に関してカルテに細かく記録をとって支援の検証・改善に繋げています。	今後も努力し継続してまいります。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを行っています。	今後も努力し継続してまいります。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせで支援を行っているか。	100%	0%	生活力を育て、表現し、社会とつながり、楽しく過ごすための活動に取り組んでいます。	今後も努力し継続してまいります。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%	遊び等こどもに選択しを与え自己選択できるように支援しています。	今後も努力し継続してまいります。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	サービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しています。	今後も努力し継続してまいります。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行える体制を整えています。	今後も努力し継続してまいります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%	学校との情報共有、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っています。	今後も努力し継続してまいります。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	100%	0%	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めています。	今後も努力し継続してまいります。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	100%	0%	障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報提供を求められれば対応します。	今後も努力し継続してまいります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	100%	0%	おおぞら園、ゆりかご園等と連携をとっています。	今後も努力し継続してまいります。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	89%	11%	児童公園に出かけたりしています。	機会があれば検討いたします。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	100%	0%	こども部会に参加しています。	今後も努力し継続してまいります。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	こどもの状況を保護者と連絡帳で共有し、場合によっては送迎時に話させて頂いています。	今後も努力し継続してまいります。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	家族の対応力の向上を目的として、保護者面談や連絡帳等を通じて、家庭での関わり方や声かけの工夫について助言を行っています。	今後も努力し継続してまいります。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	契約時に運営規程、支援プログラム、利用者負担等について説明をさせていただいております。	今後も努力し継続してまいります。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	モニタリング時にこどもや家族の意向を確認する機会を設けています。	今後も努力し継続してまいります。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ています。	今後も努力し継続してまいります。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	家族等からの子育てに関する悩みや相談に対し随時相談に応じ、必要に応じて個別面談を実施しています。	今後も努力し継続してまいります。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	33%	67%	保護者から保護者会などは求められておらず開催しておりませんが、何かあれば保護者同士を繋げる事はしております。	何か要望があればその対応を検討してまいります。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	こどもや保護者からの苦情に適切に対応できるよう、苦情受付窓口や対応手順を整備しています。	今後も努力し継続してまいります。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	必要に応じてホームページやSNS等を活用し、活動内容や行事予定、連絡体制に関する情報をこどもや保護者に発信しています。	今後も努力し継続してまいります。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	個人情報の取扱いに十分留意し、適切な管理を行っています。	今後も努力し継続してまいります。

	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	子どもや保護者の特性に配慮し、意思疎通や情報伝達が円滑に行えるよう工夫しています。	今後も努力し継続してまいります。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	33%	67%	現在、事業所の行事に地域住民を招待する取組は実施していませんが、子ども達から地域住民への挨拶はするようにしています。	子ども達の状態から現時点では難しいものの、挨拶は継続し存在感は示したいです。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	各種マニュアルを策定・周知し、想定した訓練を実施しています。	今後も努力し継続してまいります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	非常災害時に子どもや職員の安全を確保できるよう、BCPを整備し、定期的に訓練を重ねています。	今後も努力し継続してまいります。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	服薬や医療面の状況について、保護者から事前に確認し共有しています。	今後も努力し継続してまいります。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	食物アレルギーの内容を職員間で共有し、誤食防止等に十分配慮した対応を行っています。	今後も努力し継続してまいります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	安全計画を作成し、職員への研修や訓練を実施するなど、安全管理を徹底した中で支援を行っています。	今後も努力し継続してまいります。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	こどもの安全確保に関して、家族等との連携を図り情報共有しています。	今後も努力し継続してまいります。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	ヒヤリハット事例を職員間で共有し、原因の分析と再発防止に向けた方策について検討しています。	今後も努力し継続してまいります。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止に関する研修を実施し、適切な対応に努めています。	今後も努力し継続してまいります。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%	契約時に説明は勿論、現在は身体拘束は行っていません。	今後も努力し継続してまいります。